



不忘山

平成28年

11月16日

第19号

(文責：教頭)

「はやね はやおき あさごはん」, 交通ルールを守りましょう!

(学校のホームページ → www.fukuoka-e.shiroishi-c.ed.jp/)



寒さに負けず走りきった持久走記録会

9日(水), 途中, とっても冷たい雨なども降りましたが, 予定どおりに持久走記録会が行われました。当日は, 寒い中でしたが, おおぜいのおうちの皆様がお出でくださり, たくさんの応援をしてくださいました。また, 13名の方には, 安全支援ボランティアとしてご協力いただき, 子どもたちの走りを見守っていただきました。本当にありがとうございました。

子供たちは皆様からいただいた声援を受けながら, 精一杯の力を出して走りきった持久走となりました。自分の記録を更新する子が何人もおり, 記録を1分も縮めた子供もいたほどです。何よりも, 今回も出場したすべての子供が途中で棄権することなく, 最後までやり通したことが素晴らしいです。

それぞれの学年の走りの様子を出走順に1枚ずつ, スタート直後の様子を紹介します。

また, 学校の掲示板には, 画像は小さいものですが, たくさんの子供たちの奮闘の様子を掲示しております。全員の分までは撮影ができませんでしたが, 来校されたときにご覧ください。



<3年男子>



<2年女子>



<1年男子>



<4年女子>



<5年男子>



<6年女子>

持久走記録会は終わり, 12日(土)には, 緑地公園で『小十郎フェスタ駅伝・クロスカントリー大会』がありました。駅伝には5, 6年生から各1チーム(5人編成)が参加しました。クロスカントリーには5年生が2名参加しました。6年生チームが17チーム中4位と好成績も残してきました。

親子 DE サッカー

15日(火)には, 宮城県サッカー協会の方をお招きして, 2年生の親子行事として「親子サッカー教室」が行われました。



始めに, 準備運動として, 親子で楽しく体慣らしをしたり, ボールを使って取り合ったりしました。その後, 実際にボールを蹴り始めました。最後には, 親子でのミニゲームも行いました。ここでは, 大人は走らず, 利き足を使わずとの特別ルールでミニゲームを行いました。そのせいか, 男女とも子供チームの勝ちで終了しました。参加された保護者の皆様, お疲れ様でした。

工場見学 in ニチレイ食品

11日(金)に、3年生が社会科の学習のために、ニチレイ食品白石工場の見学に行きました。

工場に着くと、始めに冷凍食品についてのクイズが出されたり、冷凍食品(紹介されたのは白石工場で作られている『春巻き』でした)の作り方について説明があったりしました。それを聞きながら、メモする子供たちでした。



その後、頭にネットをかぶり、その上にピンクの帽子をかぶり、白衣に着替え、マスクもして、工場内の生産ラインを見学しました。加工された『春巻き』の具材が、皮に包まれて、検査を通過、箱詰めされている様子を間近で見せていただきました。

最後に、はじめの部屋に戻ると、白石工場で作っている3種類の冷凍食品の試食までさせていただきました。地元の食材も使われており子供たちは興味津々の様子で、しかも美味しく学ぶことができました。

CM集会 for かしの木ふれあい祭り



明日17日に、子供たちがとても楽しみにしている『かしの木ふれあい祭り』が行われます。それに向けて、14、15日の朝の時間帯にCM集会が行われました。4年生以上の4つの学級からそれぞれ2つのお店が開店します。それぞれの学級が準備しているものは次のとおりです。

◆4年1組・・・ねらってなげころがしてあそぼ(輪投げ、しゃてき、ポウリング)
つくってあそぼう(ぶんぶんごま、アクセサリー、折り紙めんこ)

◆5年1組・・・しおり&おめん作り、スライム

◆6年1組・・・恐怖の迷路、呪いの教室

◆6年2組・・・じんばオリンピック、お化けやしき

全部で8つのお店が開店します。きっと今年のかしの木ふれあい祭りも、楽しい時間になること、間違いなしです!

福小キャラクター「福笑やん」



消しましょう その火その時 その場所で

タイトルに書きましたのは今年度の秋の全国火災予防運動の標語です。極端に寒い日もあり、暖房の恋しい季節となりましたが、火事には十分に気をつけたいものです。

本日の2校時に、白石消防署から消防士さんをお迎えして、理科室から出火したとの想定のもと、火災対応の避難訓練を行いました。

避難指示を出して、全員が避難しましたが、多くの子はハンカチで口を覆いながら避難しました。全員の無事を確認するまで、3分1秒でした。

その後、水消火器を使って、消火器の使い方を訓練しました。学校で火災が発生すれば、教員が消火器を使うことになるので、教員3名が訓練しました。5、6年児童6名にも消火器を使う体験をしてもらいましたが、消防士さんからは、実際に火事になったときは、大人の人に伝えるようにとの話がありました。

ご家庭でも、学校でも、火の用心の思いを大切にいたしましょう。

